

大阪交響楽団

Osaka Symphony Orchestra



指揮 Conductor **佐藤 俊太郎** Sato Shuntaro

モーツァルト
歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲
エルガー
チェロ協奏曲

リムスキー=コルサコフ
交響組曲「シェエラザード」

コントラバス Contrabass **水野 斗希** Toki Mizuno

in 彦根



管弦楽 Orchestra **大阪交響楽団**

2025 **2/15** 土 15:00 開演
14:15 開場

ひこね市文化プラザ
グランドホール 〒522-0055
滋賀県彦根市野瀬町187-4

チケット料金 一般:2,500円 / 高校生以下:1,500円
[全席指定] ひこね市文化プラザ友の会:2,000円

*未就学児は入場いただけません。託児サービスをご利用いただけます。
(未就学児おひとり1,000円/2月5日(水)までに要予約)
*車椅子席をご希望のお客様はひこね市文化プラザチケットセンターにてご購入ください。

JR南彦根駅(西口)より臨時バス運行[有料片道210円/湖国バス]
運行時間:開場30分前~開演/終演後 ※1台でのピストン運行
お問い合わせ:ひこね市文化プラザチケットセンター TEL.0749-27-5200
(9:00~19:00/月曜休館 ※月曜日が祝日の場合、翌平日休館)

チケット発売日 一般発売:11月16日(土)9:00~ [友の会発売:11月9日(土)9:00~]

※ひこね市文化プラザチケットセンターでの発売初日は電話・webのみで受付。窓口引き取りは、翌開演日以降にご来館ください。

チケット取扱い
ひこね市文化プラザチケットセンター TEL.0749-27-5200
ビバシティ平和堂暮らしのサービスセンター(10:00~) ... TEL.0749-27-5585
平和堂アルプラザ彦根くらしのサービスセンター(9:30~) TEL.0749-24-4196
平和堂アルプラザ長浜サービスセンター(10:00~) TEL.0749-65-7720
米原市民交流プラザ・ルッチプラザ TEL.0749-55-4550
愛荘町立ハーティーセンター秦荘 TEL.0749-37-4110

ひこね市文化プラザオンラインチケットサービス
<https://ticket.kxdfs.co.jp/bunpla-s/showList>
(24時間受付、発売日初日のみ午前9時より)



チケットぴあ Pコード:284-890 ローソンチケット Lコード:54159

主催:ひこね市文化プラザ(株式会社ケイミックスパブリックビジネス)
協賛:大和ハウス工業株式会社
後援:彦根市 彦根市教育委員会 彦根商工会議所 公益社団法人彦根観光協会 彦根商店街連盟 エフエムひこねコミュニティ放送株式会社

Osaka Symphony Orchestra 大阪交響楽団コンサートin彦根

〔指揮〕 佐藤 俊太郎 Sato Shuntaro, Conductor



©Higashi Akitoshi

5歳からヴァイオリンを始める。1991年に渡英しロンドン大学と王立音楽院で学ぶ。在学中にオーケストラを結成し2年間にベートーヴェンの交響曲全曲を含む20回あまりの演奏会を独力で企画・運営・指揮し英国音楽界の注目を集める。

1996年イギリス室内管弦楽団(ECO)定期公演で正式デビュー。この成功により23歳でECOのアソシエイト・コンダクターに就任し、ロンドンの3大ホールでの公演、ドイツ、オーストリア、フランス、イタリアへのツアーなど、数多くの演奏会を指揮する。

フィンランド・クオピオ交響楽団と札幌交響楽団指揮者を歴任。2021年にはアンサンブル・アール・ヴィヴァンを設立し音楽監督を務める。

これまでに、ロンドン・フィル、フィルハーモニア管、ヘルシンキ・フィル、フィンランド放送響、オランダ放送響、ボストン室内管、読響、東フィル、日フィル、新日フィル、神奈川フィル、札幌響、仙台フィル、大阪響、大阪フィル、京響、九響などに客演。また、ズッカーマン、デュメイ、マイスキー、バーバラ・ヘンドリックス、ユジャ・ワン、イザベル・ファウスト、マルティン・ガルシア・ガルシアなど著名アーティストとの共演も数多い。

イギリス室内管、クオピオ響、ブラハ・フィルハーモニア、スロヴェニア放送響、アンサンブル・アール・ヴィヴァンなどとの録音がある。

母校王立音楽院とエリザベス女王からこれまでの活躍に対して表彰を受け、王立音楽院会員の称号を与えられる。約20年間のヨーロッパ(ロンドン、ヘルシンキ、パリ)在住を経て帰国。引き続き海外での演奏も活発におこないながら、国内でのますますの活躍が期待されている。

〔コントラバス〕 水野 斗希 Toki Mizuno, Contrabass



©Ayane Shindo

2003年愛知県名古屋生まれ。5歳よりピアノを、12歳よりコントラバスを始める。東海高等学校を経て、現在東京藝術大学3年に在学中。

第1回泉の森コントラバスコンクール総合グランプリ。第21回東京音楽コンクール弦楽部門第1位。第24回大阪国際音楽コンクール弦楽器部門Age-U第2位。また大学内にて福島賞を受賞。2024年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。これまでにソリストとして大阪交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団と共演。北九州国際音楽祭、またNHK-FM『リサイタル・パッショ』などに出演。

高校2年在学時、母校のオーケストラ部である東海学園交響楽団の定期演奏会でベートーヴェンの交響曲第7番などを指揮し、卒業後の定期演奏会ではドヴォルザークのチェロ協奏曲をソリストとして演奏。また紀尾井ホールや真駒内六花亭ホール、地元の名古屋などでリサイタルを開催。

コントラバスのピアノ伴奏も積極的に行っている。第33回JPTAピアノ・オーディションB部門全国大会に出場。

これまでにコントラバスを榊原利修、吉田秀、池松宏、石川滋、ピアノを宮本真樹子、志田菊美、伊藤美江、山城浩一の各氏に師事。

〔管弦楽〕 大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。初代音楽監督・常任指揮者に小泉ひろしを迎える。

創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!」を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。

2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。

1992年1月にトーマス・ザンデルリンクを音楽監督・常任指揮者に迎え、オーケストラとしての基礎を築いた。その後、曾我大介、大山平一郎、児玉宏、外山雄三



©敷島博

の歴代シェフのもと、楽団は大きく発展を遂げてきた。また、2022年4月新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)柴田真郁(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任さらなる楽団の飛躍が期待されている。

2006年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長/CEO(当時) 樋口武男氏が運営理事長を経て、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長/CEO 芳井敬一氏に理事長をバトンタッチした。

楽団公式ホームページ <https://sym.jp>